

試験区分 平成 26 年度・後期・理解度テスト 1

科目 Java プログラミングⅡ（2 年後期・選択）

試験日

| 学年・組 | 日付 | 時間 | 教室 |
|---------|-------------|-------------------|-----|
| 2 年 1 組 | 12 月 1 日（月） | 5 限目（16：20～17：50） | A36 |
| 2 年 2 組 | 12 月 1 日（月） | 5 限目（16：20～17：50） | A37 |

（注意 1）授業の開始時刻には入室しておいてください

（注意 2）該当するクラスに履修登録されている学生のみ入室を許可します

（注意 3）時間割の都合上、通常講義と異なる時間と場所で試験を行うことにご協力下さい

（注意 4）**当日の通常の講義は休講**として、理解度テストに振り替えます

試験時間 60 分

遅刻と退出

試験開始後 20 分以内の遅刻は入室を認めますが試験時間は延長しません

試験開始後 30 分以降は退出を許可します

出題範囲

- ・ 2 回「クラスの基本（2）メソッド」から 6 回「継承」までです
- ・ 教科書の例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・ 教科書の範囲は、8.4 章「メソッドの基本」～11.2 章「メンバへのアクセス」までです
但し、次は範囲から除きます ☆ 10.5 章「オブジェクトの配列」

出題形式

- ・ ○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・ 自主的にプログラミングを何度もこなし身に付けた学生を評価する問題を出題します
- ・ web に公開している過去問を参照してください

持ち込み 学生証（本人確認をします）、筆記用具

その他

★試験の公平性を期するために試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません。各自試験結果に納得のいくように努力をお願いします

★当日、体調不良や電車の遅延など止むを得ない事情により出席できない場合は、**当日中にメールで m-ishihara@fit.ac.jp まで連絡**をしてください。数日中に本人へ指示を出します。